

2022年 5月26日

報道機関各位

先進技術事業化センターなどに水力発電によるCO2フリー電気
「やまぐち維新でんき～やまぐち水力100プラン～」を導入

株式会社トクヤマ

株式会社トクヤマ（本社：山口県周南市、社長：横田 浩）は、2022年4月より先進技術事業化センター（山口県柳井市）、5月より麻郷鉱業所※（山口県熊毛郡）にCO2フリー電気「やまぐち維新でんき～やまぐち水力100プラン～」（以下、やまぐち水力100プラン）の導入を開始しましたのでお知らせいたします。

今回、先進技術事業化センターと麻郷鉱業所で使用する電力を「やまぐち水力100プラン」に切り替えることにより年間 2,000トン以上のCO2排出を削減できる見込みです。

「やまぐち水力100プラン」は、再生可能エネルギーの地産地消を推進するため、山口県企業局と中国電力により新たな電力ブランドとして創設されました。同局が保有する水力発電所で生まれた再生可能エネルギーを県内企業に供給し、CO2削減の取り組みを後押しするものです。

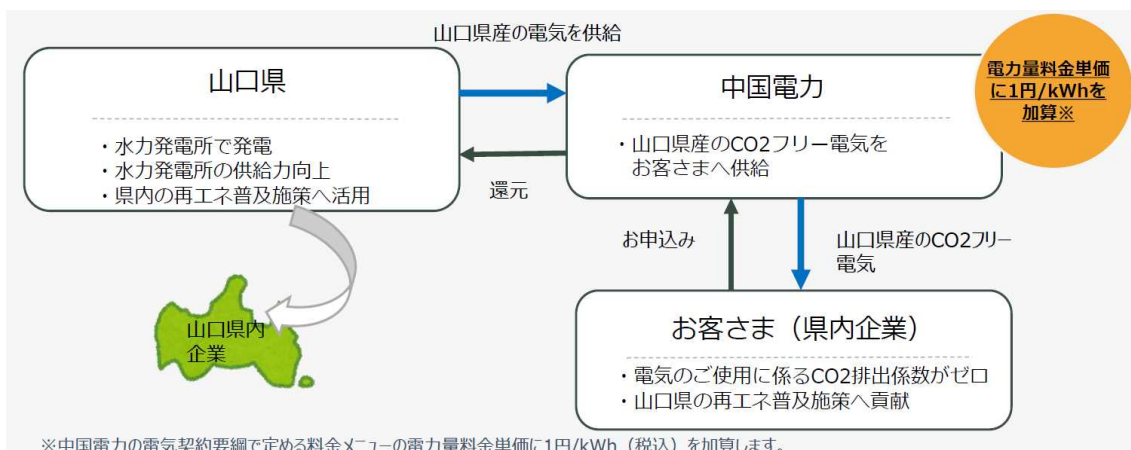
当社は、「中期経営計画2025」において、地球温暖化防止への貢献を重点課題として位置付けており、カーボンニュートラルの実現に向けてさまざまな施策を行っています。

その一つである先進技術事業化センターは、地球環境保護やICT普及に役立つ製品の開発から事業化を手掛ける拠点であり、環境対応自動車などに搭載されるパワー半導体モジュール向け窒化ケイ素の事業化に取り組んでいます。このたびのCO2フリー電気の活用で、製品の使用段階のみならず、製造段階においても環境負荷の軽減が期待できます。

今後も、脱炭素化と持続可能な社会への貢献を目指し、再生可能エネルギーの活用を推進してまいります。

※麻郷鉱業所：当社のセメント原料となる珪石の採掘を行っています

「やまぐち維新でんき～やまぐち水力100プラン～」活用イメージ



以上

<本件に関するお問い合わせ先>
株式会社トクヤマ 広報・IRグループ
TEL : 0834-34-2002